

林材アクティブ通信

2016年10月号 Vol.23

1. はじめに

日中は残暑も残る日々ですが、朝晩は肌寒く、少しずつ秋を感じる季節になってきました。今月は、営業イチオシのオシャレ商品特集です。瓦、サイディング、フレームキッチンなどです。ご提案の参考にして頂ければと思います。

2. 新商品紹介 担当：営業部

1) 自然災害に強い新素材の瓦・ROOGA



ケイミュ株式会社

軽くて、強い。美しく、心地いい。かつてない新素材の瓦・ROOGA。

選べるデザインでお望みの外観へ。

ROOGA [雅]



ROOGA [鉄平]



リフォームでより強く、より美しく。
デザイン性アップのリフォーム！

重ね葺きリフォーム

スレート屋根にROOGAを重ね葺きするRe住工法。

ROOGAの重厚なデザインで住まいの邸宅を向上させます。

重ね葺きリフォーム

リニュー
Re住
ROOGA重ね葺き工法

リフォーム時の費用的な負担を少なく、そして施工がスピーディに行えるよう開発された、ROOGA専用の新しいリフォーム工法です。カラーベストに重ね葺きしても、屋根材総重量は一般的な陶器平板瓦とほぼ変わりません。



平形スレート屋根* + ROOGA [鉄平]

*7mm厚以下



メリット

工期がより短く

既存の屋根材をはがさないため施工が容易に行えるだけでなく、通常の葺き替えリフォームに比べて仕上がりにかかる日数が短縮できます。

意匠性が向上

ROOGAは一般的な陶器瓦と同等の厚みを備えつつ、その造形も美しい屋根材。リフォーム後の屋根デザインがデコラティブに生まれ変わります。

- ROOGAリニュー工法は、下表の通り重量が増加します。事前に対象建物の耐震性等の構造耐力や部材を留付ける下地の健全性に問題がないことを確認してください。
- 事前確認については、建築士や建築専門の有資格者や設計事務所、建築会社、工務店、リフォーム専門業者、各自治体が発行している耐震診断士の講習を受けた方等にご相談ください。

| 屋根材 | 増加重量 |
|-----------|----------------|
| ROOGA[雅] | 3.3㎡当たり 約64kg* |
| ROOGA[鉄平] | 3.3㎡当たり 約68kg* |

※本体の重量(設物は含まない)

施工するには施工研修などの受講が必要となります。

林材グループ ニュースレター(Vol.23)

2) フレームキッチン

『フレームキッチンの時代到来』・さまざまなライフスタイルに対応する理想のシンプルキッチン

特徴：シンプルなデザインでまわりの家具や住宅の雰囲気に合わせやすい。

- ： 重厚なステンレスフレームの使用で清潔感がある。
- ： 調理用具や食器お収納するのではなく「置く」感覚で探す手間が無い
- ： 骨組みがむき出しなので細部までお掃除が容易。

各メーカーのフレームキッチンをご紹介



メーカー名：サンワカンパニー

『オツソ』シリーズ

棚板の追加や収納の設置など、ライフスタイルに合わせてアレンジできるのも魅力です。また、汚れに強いというステンレスの特徴に加えて、フレームキッチンならではの通気性の良さと掃除のしやすさで、いつでも清潔に保つことができます。インテリア性も高く、使う人のこだわりに応えるキッチンです。



メーカー名：永大産業

『ゲートスタイルキッチン S-1』シリーズ

ゲートスタイルをつくるステンレス製フレーム

丈夫さと美しさを兼ね備えたデザインを実現するために、耐久性が高いステンレス製にこだわりました。

オープンで風通しが良いフレーム構造

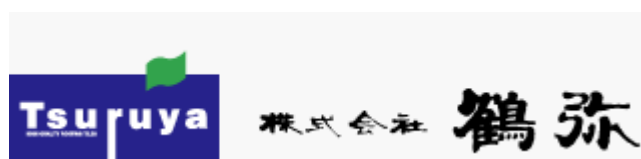
フレーム構造で足元がオープンなので、湿気や熱がこもりません。

風通しが良く清潔で、掃除も簡単です。

(アジャスター調整範囲 10mm)



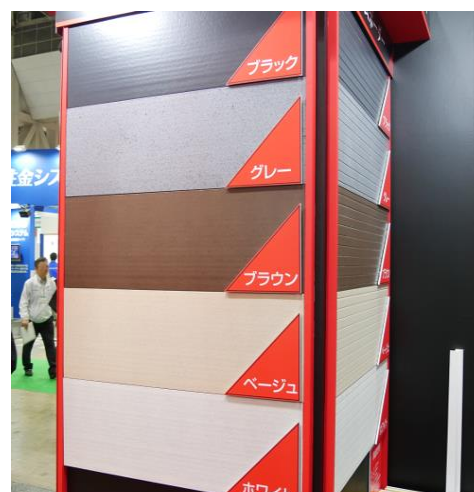
3) 瓦の特性を生かしたサイディング



株式会社 鶴弥さんは粘土瓦を造り続けてきた会社です。
強く、美しく、取り扱いやすいという瓦の特性を生かしたサイディングです。
瓦と同じく、1000℃以上の窯で焼き上げることで高い耐久性を実現させています。



窒素系サイディングの塗装とは違って
釉薬（うわぐすり）を焼き付ける事で発光させています。そのため、ガラス質になり表面を保護しています。色柄は今のところ少ないですが、一度違いを体感されてはいかがでしょうか。



一般的なサイディングと同じ施工工程



中は空洞形状で軽量化



3. セミナー情報

『地域密着の強みを活かした

住宅リフォーム事業の営業戦略』

日時：平成 28 年 10 月 25 日（火曜日）

14～17 時

参加費：無料

場所：毎日西部会館（北九州商工会議所）9 階
（北九州市小倉北区紺屋町 13 番 1 号）

内容：＜第一部＞

「地域密着の強みを活かした

住宅リフォーム事業の営業戦略」

住宅リフォーム研究所 所長 石原孝司氏
＜第二部＞

「顧客満足と社員満足で

地域一番の会社にしよう」

山崎建材株式会社 代表取締役 山崎星児氏

URL：http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/10700155.html

中小建設業 住宅リフォーム事業進出・強化セミナー 主催：北九州市、共催：北九州商工会議所 建設・木材協会

地域密着の強みを活かした住宅リフォーム事業の営業戦略

～成功の鍵は顧客満足と社員満足の実現～

今年 3 月に国が決定した今後 10 年の住宅政策の羅針盤となる新たな「住宅生活基本計画」では、「住宅ストック活用型市場」への転換を加速させる方針が打ち出されるなど、住宅リフォーム市場は、今後も成長が見込まれる注目の分野ですが、近年では、大手や他業種からの新規参入も相次ぎ、競争は激化しています。こうした中、地元中小建設事業者が生き残っていくためには、地域密着の強みを活かした営業戦略が重要になってきます。

本セミナーでは、住宅リフォームの専門家が、顧客折衝や商談設定、顧客開拓など、地域密着の強みを活かすための具体的な営業ノウハウや戦略等についてわかりやすく解説するほか、地元先進企業の経営者による事例発表を通して、地域で選ばれるお店になるための経営哲学を学びます。

◎第一部(14:00～15:40) 講師 住宅リフォーム研究所 所長 石原 孝司 氏
「地域密着の強みを活かした住宅リフォーム事業の営業戦略」
◎住宅業界を取り巻く環境の変化（国の施策等） ◎事業体制構築・人材育成と五つの品質
◎工場などの地域密着型店の強みの発揮 ◎顧客折衝の接客マナーと事前準備 ◎商談の設定と店づくり
◎広告・宣伝計画（顧客開拓計画）の作成

【講師プロフィール】
前長崎県立大学を卒業後、東海不動産㈱に入社。建築系アパレル系常務取締役、建築系住宅生活研究所代表取締役社長などを歴任。2000 年に住宅リフォーム研究所を設立し、リフォーム事業の発展と研究を主とし経営コンサルティングとして数社を指導、研修・セミナーなどを開催している。著書に「リフォーム 1 人 1 人になる（共著）」（創風社）、「住宅リフォーム経営」(創風社)、「住宅リフォーム 事業成功の要」(創風社)など多数。

◎第二部(15:50～17:00) 講師 山崎建材(株) 代表取締役 山崎 星児 氏
「顧客満足と社員満足で地域一番の会社にしよう
～売上の 8 割がリピートと紹介、お客さまから選ばれるリフォームショップへ～」

【講師プロフィール】
北九州市八幡西区出身。西南学院大学工学部卒。東京エクスプレスにてルート営業を学び、2000 年に山崎建材に入社。建材の配送、設備の取付工事、タイル工事の営業・施工管理を経験後、2009 年にリフォーム部門「ラファエラ中央（現・LILIL リフォームショップ山崎建材）」を設立。2011 年代表取締役就任。「顧客満足と社員満足で地域一番の会社」を経営方針とし、全国 500 店が加盟する LILIL リフォームショップFにて、6 年連続で顧客満足度コンテストに入賞（2010 年、2013 年は全国 1 位）。顧客満足度の秘訣は社員満足であり、社員満足のコツは「社員全員が定年まで笑顔で働いてくれること」と考え、様々な取り組みを行っている。

◎募集要項
日時 平成 28 年 10 月 25 日（火） 14:00～17:00
会場 毎日西部会館（北九州商工会議所）9 階ホール（小倉北区紺屋町 13 番 1 号）
対象 住宅リフォーム事業の強化・参入を検討している中小建設業の経営者、管理者、リフォーム担当者等
定員 30 名（申込多数の場合は調整）
参加費 無料
申込 下欄の参加申込書に記入の上、10月21日（金）までにFAXにてお申込みください。
問合せ 北九州市 中小企業振興課 担当/上野、畑間(ハタマ) TEL:093-873-1433

4. グルメ情報

今月は、美味しいお菓子シリーズです。現在、様々なチョコレートが販売されていますが「香り」「味」「食感」など総合的にベストと思っているのは森永製菓の「カレ・ド・ショコラ」です。同シリーズのビター系は、これまでカカオ 55%の「ベネズエラビター」とカカオ 70%の「カカオ 70」の 2 種類でしたが 8 月 30 日にカカオ 88%の「カカオ 88」が新発売になりました。ハイカカオになると苦味と渋みが強くなりすぎていましたが「カカオ 88」は、ハイカカオにして味わい深いチョコレートに仕上がっています。



発売開始して未だ 1 ヶ月少しを経過した状態で店頭が無い状況が続いています。ハイカカオ好きの方、見かけたら是非お試し下さい。

5. 編集後記

これまで色々なスポーツをしてきました。小学校は野球部、中学校はバスケ、高校はハンドです。最近ハマっているのはヨガと卓球です。ヨガの話は以前書いたのですが今日は、卓球の話をしていきます。私は粒ラバーを使っていますが近くの中学校では 3 年生が引退し「粒ラバー」の相手が不足しているとのこと。時間がとれず月イチ程度しか行けていませんが中学生と張り合っ英気を養っています。（編集長：しんや）